

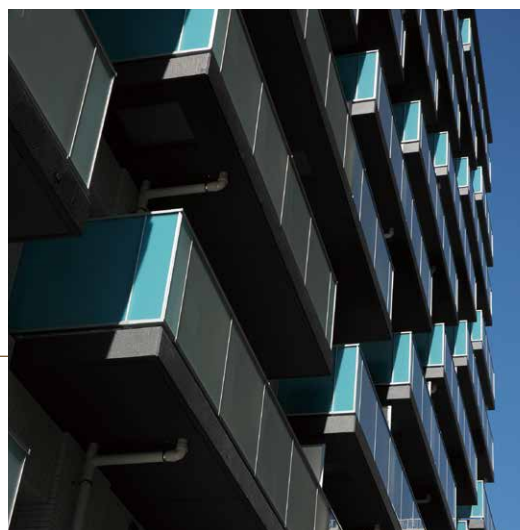
 **GOOD DESIGN AWARD 2017**

レクシード両国駅前 『2017年度グッドデザイン賞』受賞のお知らせ

当社が東京都墨田区両国で開発した集合住宅「レクシード両国駅前」が、「2017年度グッドデザイン賞」(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しましたのでお知らせいたします。

本物件は、JR両国駅徒歩3分。辻の賑わいのある三方道路の角地に立つ集合住宅です。各道路は景観や趣の異なる街に面した立地であることから、それぞれの面に合わせた「三つの構え」をデザインしました。特に東面は都市と住宅スペースを取り持つ配慮としてバルコニー形状を互い違いにし、外観デザインにリズム感を与えるとともに生活空間をより楽しむ計画としました。

駅前、道路条件、街の雰囲気といった、集合住宅を取り囲むコンテクストを丁寧に読み込み、それらへの応答が外観にもよく現れているという点が高く評価されました。



物件概要

所在地：東京都墨田区両国3-18-7(住居表示)

交通：JR総武線「両国」駅より徒歩3分

竣工：2016年3月

RC造 地上11階建 総戸数91戸+コミュニティスペース

本件に関するお問い合わせ先
ジェイレックス・コーポレーション株式会社 TEL 03-3345-6012 FAX 03-3345-6011

REXCEED
レクシード 両国駅前

江戸・両国文化を 未来へつなぐ 住まい

「道」
のネットワーク

CULTURAL
NETWORK
TRINITY

「粋」
のネットワーク

「賑わい」
のネットワーク

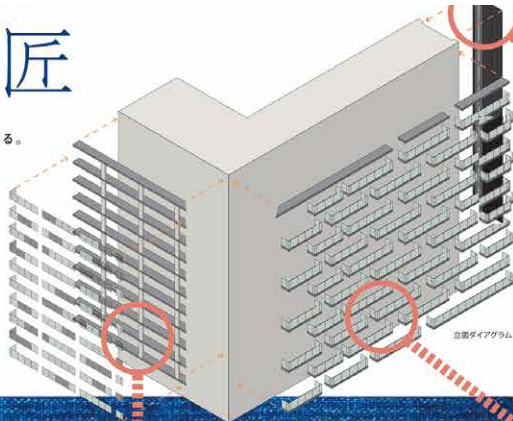
イメージ：日本の「粋」を象徴する紋様

文化の発信×暮らしの継承
目指したのは、両国文化の中核という立地に応える暮らしの新拠点。

REX
Developers of the Next Present

景観・意匠

道が交差する「辻」は人々が集まり出会う場でもある。
人と人の触れ合いは進化を促し、
新たな文化を育んでゆく。
本件は、賑わいの大通りと
住宅地への静かな道が交差する「辻」にあり
要所としてのシンボル性が求められた。
その存在感を醸成するために
モダンで個性的な意匠を目指した。



アルミ
ルーバー



北面の梁型を隠しながら垂直方向を強調してモダンさを演出。「すみだ北斎美術館」にも採用された深い鏡面のアルミパネルを用い、環境との調和を図りながら豊かな表情を醸成している。



ランダム
バルコニー

開口の大きさを活かし、各住戸のバルコニーを独立させて開放感を向上。さらに上下階で互い違いに配しリズム感を強調、個性的でユニークなアクセントを生み出している。

ガラス
手すり



透明ガラスと乳白ガラス、乳白フィルムとグレーフィルムの組み合わせで3タイプのカラーバリエーションを演出、それらをランダムに配置してリズムカルな表情を創出した。



カラーガラスのバリエーション
透明ガラス + 乳白フィルム
ブルーガラス + 乳白フィルム

人々が行き交う「辻」に相応しい個性的な意匠を追求。

「レクシード両国駅前」デザインコンセプト

CULTURAL NETWORK OF RYOGOKU

「文化発信拠点・両国」の価値を結ぶ3つのネットワーク

下総国と武蔵国を結んだことに由来する「両国」。この名が結んだものは2つのエリアだけではない。城と下町、人と人をつなぎ、文化を育んできた。本件は、その歴史を継承し未来へとつなぐために3つの観点から両国の文化的価値を検討。「街並み=道」「街の志=粋」「街のリズム=賑わい」のネットワークを構築し、集合住宅の居住性能を高めながら人と地域の楽しみを発信する気持ちの活性化を目指した。

